

活動状況報告書（10月分）

文化芸術コース 村上 琳泉

ほっかいどう未来チャレンジ基金第8期生の村上琳泉です。私の滞在しているハンガリーの首都、ブダペストは北海道と気候が似ておりこちらも紅葉が楽しめる時期になりました。

先月ご紹介した大学の授業や学外の音楽教室での学び、演奏会の鑑賞等に加え、10月は月末に1週間ほどの秋休みを利用し、ブダペスト郊外の街々へ行って参りました。ブダペストに比べて自然が多く、より季節の変化や人々の生活感を味わうことができました。同じハンガリーでも、建物や歩いている人々の雰囲気が違い、さらには移動中の電車の目の前に流れるドナウ川の反対側はスロバキアという、日本では普段意識しない“国境”を感じることができました。

そして、私の誕生日でもあった、10月23日は、ハンガリーの人々にとっては忘れられない祝日“1956 Revolution Memorial Day”です。1956年のこの日は、ハンガリーの人々がソ連の支配に反対して立ち上がった日で、今では「自由を大切にする日」として祝われています。国民が国旗を持ち、一つとなってドナウ川を渡る様、そしてその大行進のため、路面電車やバスが運休になるなど、街に大きな影響があるということや、普段見られない光景がとても心に残りました。

このように、ハンガリーの文化や歴史、建物、食事、人間等、様々なものに触れ、考え、体験した1ヶ月でした。まだ取り掛かり始めたばかりなので詳しくは書けないのですが、演奏への取り組み方も改善して、11月がより良いスタートをきれるように精進して参ります

ハンガリーの革命記念日の様子↓



郊外のかわいい街“Szentendre”↓



小麦粉と卵を練って粒状にした ハンガリー独特の粒パスタ “タルホニヤ” ↓



ブダペストのゲッレールトの丘から見える夜景（ドナウ川）↓

